歩み入るひとにやすらぎを
去り行く人に幸せを
医療法人 西浦会
京阪病院
〒570-0005 守口市八雲中町３丁目13-17
TEL.06-6908-2019
http://www.nishiurakai.jp/

ひと・もの・こころをつなぐ地域情報誌
月刊アゴラ
AGORA
2021年 2月号 vol.367
編集・発行　京阪ジャーナル社
〒573-0065　枚方市出口3-37-12
TEL.072-834-5674
FAX.072-834-5684
HP http://agora-an.com/
e-mail office@agora-an.com
発行：月1回／年間購読料：3,000円（送料込）／1部：200円　口座番号：00940-6-41022／加入者名：京阪ジャーナル社
配布エリア…枚方市／寝屋川市／門真市／守口市（一部）／四條畷市（一部）／交野市（一部）　【発行部数 60,500部】

INDEX
2面 ●しがらみがないからできる改革で「新しい畷」再スタート
●介護従事者への定期的“無料PCR検査”開始
3面 ●おもひでシネマ「黒い牡牛」
●ボディ&ソウル「心と身体のバランス」

学校のように、地域にも保健室があれば…。
日々の困りごとを相談して安心。
～暮らしの保健室～は地域のコミュニティ

高齢者や子育て中のママ、コロナ禍で外出を控えて家に閉じこもっていませんか？いろんな不安や悩みを抱えていても、だれとも話す機会がなく孤立しがちです。しょうとく＊まちかどステーション「暮らしの保健室」は、住民に親しまれ、頼りにされています。

誰でも参加できるので気軽に立ち寄って！

「暮らしの保健室」には、いろんな人が立ち寄る。買い物ついでに、特に行くところもなく暇つぶしに来る人、家でだれとも話をすることのない人もマスク越しでおしゃべり。会話に飢えていたのか、別れを惜しみながらもストレスが解消され、晴れ晴れした気分で家に戻る。

ここでは、無料でこんな事、やっています。

・医療相談室

自分や家族の病気や治療の相談、検査結果の詳しい見方の説明など、医療に関する無料相談。毎週水曜日14時～15時、担当医師は、医学博士森川和要先生（元星ヶ丘医療センター副院長 脳神経外科）

医療相談室の様子

・モンちゃんカフェ

がん経験者や治療中の方対象に、がん経験者のモンちゃんと会話。つらい副作用と付き合う工夫やがんの悩みを克服する糸口を見つける。毎月月末の火曜日10時30分～12時頃、

毎週水曜日の午後はモンちゃんがボランティアでお花指導

・ケアカフェ 介護×介後

「介護の話いろいろ…明日に向かって元気に生きよう」

2月15日（月）13時～14時〈毎月15日。保健室休みの時は14日開催〉

親子で楽しい時間

・子育て世代おうえん隊

月1回親子広場、親子の休憩場所。子どもライブラリーを開催。コロナ禍で他の施設のイベントが中止されるなか、安心できる居場所として子育て中のママの期待が高まっている。

住み慣れた地域で安心して暮らす。

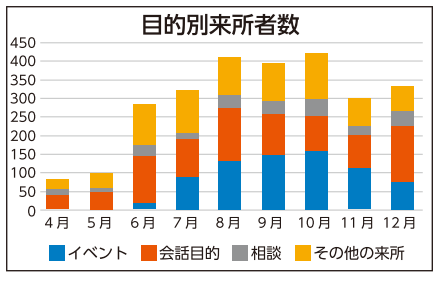
高齢者の多くは健康や病気に関する不安はあるが、年をとっても、できるだけ元気に過ごしたいと願う。だが、医療だけでは解決しない生活の課題が多くある。健康の維持、介護予防、家族の介護の事や漠然とした将来の不安など。ましてや、一人暮らしの高齢者は、日常の話し相手がいない。生活上の困りごとが表面化しない。相談する手段もわからないままだと孤立する。一人ひとりの心身の状態は千差万別だ。

看護師、保健師が常駐する「暮らしの保健室」には多世代の人が交流して、人に影響されて自分を見直す。

地域コミュニティとしての役割は大きい。

「暮らしの保健室」
（問）☎072-852-5515
（定休／木・日）
枚方市香里ケ丘4-2-3香里ケ丘コリオ内
Pあり。京阪香里園駅、枚方市駅から新香里バス停下車すぐ。

左から、保健師の東田仁美さん、所長・看護師の神山欣子さん、医師の森川和要さん



しょうとく＊まちかどステーションのエントランス

通院・介護相談・通い・訪問・泊り・入所まで
お近くの
けいはん医療
生活協同組合
守口市
菊水通・金田町
けいはん医療生活協同組合
大阪府門真市上島町38-8
☎072-882-5093
担当：山田

なわてん-2020年度 大阪電気通信大学 四條畷キャンパス 卒業研究・卒業制作展
総合情報学部 デジタルゲーム学科 情報学科、 医療健康科学部

2021年 2月13日(土)14日(日)　公式サイト：http://nawaten.main.jp/
オンライン開催 11:00 ～ 17:00

主催：大阪電気通信大学 総合情報学部　協力：大阪電気通信大学 後援会、大阪電気通信大学 友電会、京阪ジャーナル社 AGORA、JIAMS（先端マルチメディア合同研究所）

大阪電気通信大学 総合情報学部の卒業研究・卒業制作展としてスタートした「なわてん」は、今年で開催18回目を迎えます。
総合情報学部の映像作品、3DCGアニメーション、VR・AR作品、ゲームアプリ、音響作品、イラスト、3D造形、プログラミング、研究論文に加え、昨年度からは医療健康科学部の特別研究展示が加わり、さらに幅広い成果の展示発表へと発展してきました。
今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、四條畷キャンパスを会場とした展示発表からオンラインでの開催へとシフトしますが、個性豊かな発想から生まれた4年間の集大成をぜひご覧いただきたく、皆さまのアクセスを心よりお待ちしております。

なわてんオンラインって？

特設サイトにて、学生の取り組みを動画や音声を交えてお伝えいたします。会期中はコメントにて質問やご意見を入力いただけるほか、学生の名前や研究テーマで発表を検索したり、観客賞の投票も行うことができます。

やむを得ない理由で、開催内容が予告なく変更または中止になる場合がございます。最新情報は、公式サイトや上記の各種SNSでご確認ください。

大阪電気通信大学 四條畷キャンパス　〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70
電話：072-876-3317（代表）　メール：info@nawaten.main.jp

弊紙では、第1回「なわてん」から、学生の功績を称える「AGORA賞」を創設し、表彰しております。